



2/10(土)~12(振休)に開催 にいがた 冬 食の陣「当日座」

新潟の食文化の魅力を発信する毎年恒例のイベントが開催されます。今年「にいがた和牛」をテーマに、市内3会場で特別メニューなどを提供します。



※詳しくは食の陣公式サイトに掲載

●日時 2月10日(土)~12日(振休)11時~18時

※12日は17時まで。売り切れ次第終了

●会場 古町7番町モール、古町ルフル広場(中央区古町通7)、新潟ふるさと村(西区山田)

問 食の陣実行委員会事務局(月~金曜10時~17時 ☎025-286-9112)、観光政策課(☎025-226-2608)



スマートフォンはこちらから



▲にいがた和牛煮込みハンバーグ



▲バスセンターのカレー



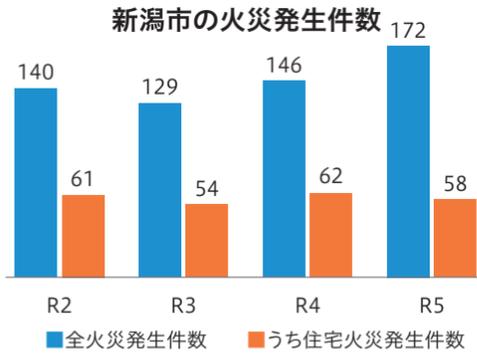
▲にぎりずし



令和5年の火災件数は172件 火の用心で安心なまちへ

令和5年の新潟市の出火件数は前年より26件増加し、172件でした。冬期は暖房器具を使用する機会が増えるため、火災が発生しやすくなります。ストーブの取り扱いに注意しましょう。

問 消防局予防課(☎025-288-3230)



- 出火原因ワースト5
- 1位 電気機器・配線など
 - 2位 たばこ
 - 3位 放火(疑い含む)
 - 4位 こんろ
 - 5位 ストーブ

消防職員が住宅用火災警報器を取り付け

対 高齢者や障がい者のみの世帯で、自身で取り付けが難しく、家族や近隣の人などに相談できない人 ※火災警報器本体は事前に購入しておいてください

問 各消防署



「国際湿地都市NIIGATA」をアピール 2/12(振休) かに 潟フェスを開催

おとし11月に国内初となるラムサール条約の湿地自治体認証を受けた新潟市の潟の魅力を発信するため、湿地の活用やPRについての講演と、小学~高校生による潟の研究成果発表会を実施します。

●時間 13時半~16時半

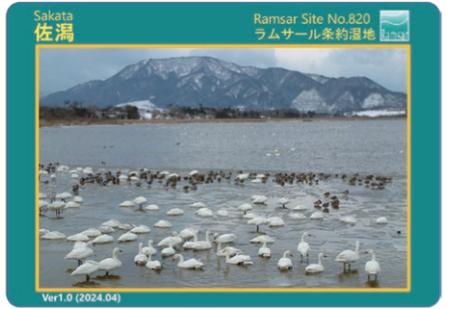
●会場 新潟日報メディアシップ(中央区万代3)

●定員 先着200人

●参加費 無料

●申し込み 1月30日(火)から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894)

問 環境政策課(☎025-226-1359)



▲湿地カードのイメージ

スタンプラリーやパネル展を実施

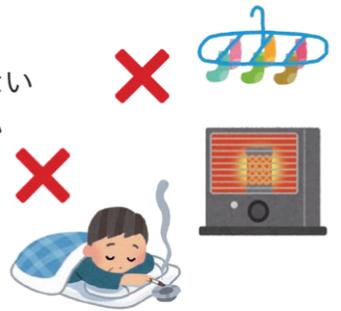
スタンプを集めた人には同フェス限定の湿地カード=右上=や、記念手拭いをプレゼントします。 ※申し込み不要

●時間 10時~17時

火災から命を守る10のポイント

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストーブの周りに燃えやすい物を置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントのほこりを清掃し、使わないプラグを抜く



6つの対策

- 1 ストーブやこんろは安全装置の付いたものを使う
- 2 住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 寝具や衣類、カーテンなどは防災品を使う
- 4 家庭用消火器などを常備し、使い方を確認しておく
- 5 避難経路や避難方法などを確認しておく
- 6 地域の防災訓練などに参加する



電気関係の出火に気を付けよう

- ・ たこ足配線をしない
- ・ 電気コードを束ねない
- ・ 傷んだコードを使わない
- ・ 電気コードの上に物を置かない
- ・ リチウムイオン電池は、落下などの強い衝撃を与えない

リチウムイオン電池は、スマートフォンやモバイルバッテリー、電子たばこなどに使用されています。充電器は専用のものを使うなど、適切に使用しましょう。

消防局マスコットキャラクター「消太くん」



問 土木総務課(☎025・226・3017)